

畜産統計（令和7年2月1日現在）

乳用牛の1戸当たり飼養頭数は114.4頭で、前年に比べ4.1頭（3.7%）増加

肉用牛の1戸当たり飼養頭数は76.3頭で、前年に比べ3.1頭（4.2%）増加

【統計結果の概要】

1 乳用牛

飼養戸数は1万1,300戸で、前年に比べ600戸（5.0%）減少した。

飼養頭数は129万3,000頭で、前年に比べ2万頭（1.5%）減少した。

1戸当たり飼養頭数は114.4頭で、前年に比べ4.1頭（3.7%）増加した。

2 肉用牛

飼養戸数は3万4,000戸で、前年に比べ2,500戸（6.8%）減少した。

飼養頭数は259万5,000頭で、前年に比べ7万7,000頭（2.9%）減少した。

1戸当たり飼養頭数は76.3頭で、前年に比べ3.1頭（4.2%）増加した。

図1 乳用牛の飼養戸数・頭数の推移（全国）

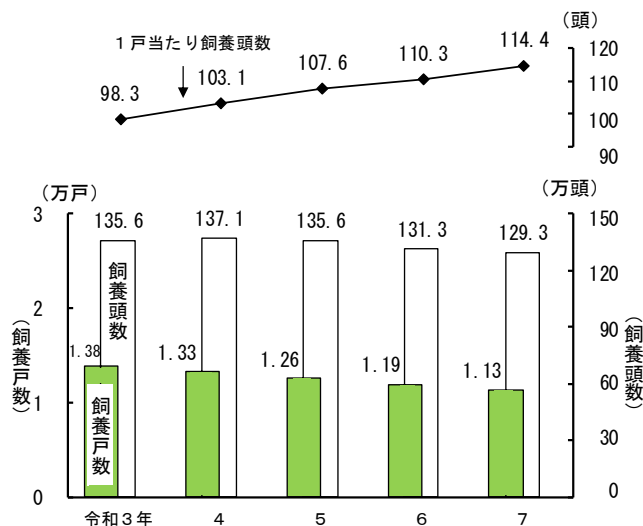
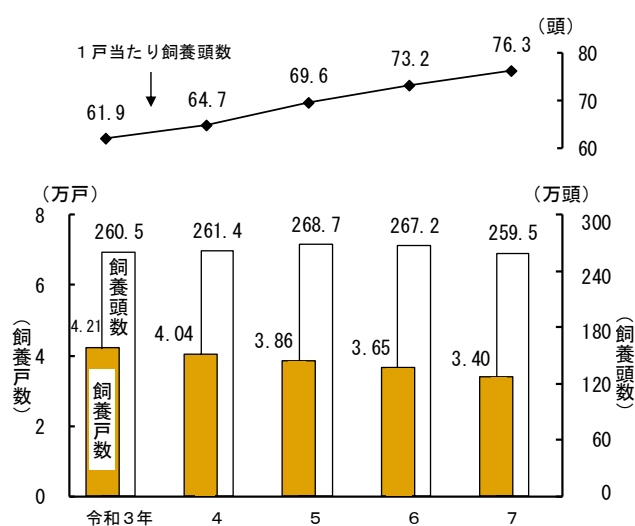


図2 肉用牛の飼養戸数・頭数の推移（全国）



- 乳用牛及び肉用牛については、牛個体識別全国データベース、乳用牛群能力検定成績及び畜産統計調査（過去データ）の情報により集計する加工統計として取りまとめた。
- 乳用牛及び肉用牛の区分は、品種（乳用種、肉用種及び交雑種）による区分ではなく、利用目的による区分としている。従って乳用牛とは搾乳を目的として飼養している牛をいい、肉用牛とは肉用を目的として飼養している牛をいう。
- 令和7年は、2025年農林業センサス実施年のため、豚、採卵鶏及びブロイラーの調査は休止した。

◎ 累年データ

1 乳用牛の飼養戸数・頭数

年 次	飼養戸数	飼養頭数		1 戸当たり
			経産牛頭数	飼養頭数
	戸	千頭	千頭	頭
平成 28 年	17,000	1,345	871	79.1
29	16,400	1,323	852	80.7
30	15,700	1,328	847	84.6
31 (旧)	15,000	1,332	839	88.8
31 (新)	14,900	1,339	841	89.9
令和 2	14,400	1,352	839	93.9
3	13,800	1,356	849	98.3
4	13,300	1,371	862	103.1
5	12,600	1,356	837	107.6
6	11,900	1,313	826	110.3
7	11,300	1,293	820	114.4

資料：農林水産省統計部「畜産統計」（以下 2 まで同じ。）

注：1 平成28年から平成31年（旧）までは畜産統計調査に基づく統計結果である（以下 2 において同じ。）。

2 平成31年（新）は、令和 2 年以降と同様の集計方法により作成した参考値である（以下 2 において同じ。）。

2 肉用牛の飼養戸数・頭数

年 次	飼養戸数	飼養頭数		1 戸当たり
			肉用種頭数	飼養頭数
	戸	千頭	千頭	頭
平成 28 年	51,900	2,479	1,642	47.8
29	50,100	2,499	1,664	49.9
30	48,300	2,514	1,701	52.0
31 (旧)	46,300	2,503	1,734	54.1
31 (新)	45,600	2,527	1,751	55.4
令和 2	43,900	2,555	1,792	58.2
3	42,100	2,605	1,829	61.9
4	40,400	2,614	1,812	64.7
5	38,600	2,687	1,882	69.6
6	36,500	2,672	1,897	73.2
7	34,000	2,595	1,851	76.3

【統計結果】

1 乳用牛

- (1) 乳用牛の全国の飼養戸数は1万1,300戸で、前年に比べ600戸（5.0％）減少した。飼養頭数は129万3,000頭で、前年に比べ2万頭（1.5％）減少した。
1戸当たり飼養頭数は114.4頭で、前年に比べ4.1頭（3.7％）増加した。
飼養頭数の内訳をみると、経産牛は82万100頭で、前年に比べ6,100頭（0.7％）減少した。また、未經産牛は47万2,800頭で、前年に比べ1万3,600頭（2.8％）減少した。

表1 乳用牛の飼養戸数・頭数（全国）

区 分	飼養戸数	飼 養 頭 数					1 戸当たり 飼養頭数
		計	経 産 牛			未經産牛	
			小 計	搾乳牛	乾乳牛		
実 数	戸	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	頭
令和 6 年	11,900	1,313.0	826.2	704.8	121.4	486.4	110.3
7	11,300	1,293.0	820.1	696.7	123.4	472.8	114.4
対前年比 (%)							
7 / 6	95.0	98.5	99.3	98.9	101.6	97.2	103.7

注： 数値については、表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。なお、四捨五入の方法については以下のURLを参照（以下同じ。）。

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/tikusan/gaiyou_tokei/index.html#8a

- (2) 全国農業地域別にみると、乳用牛の飼養戸数は、沖縄で前年並みとなったが、それ以外の地域では前年に比べ減少した。飼養頭数は、前年に比べ全ての地域で減少した。なお、地域別の割合は、北海道が飼養戸数では44.0％、飼養頭数では63.2％となっている。

表2 乳用牛の全国農業地域別飼養戸数・頭数

区 分	単位	全 国	北 海 道	都 府 県	東 北	北 陸	関・東 東 山	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	沖 縄
飼 養 戸 数													
実 数 令和6年	戸	11,900	5,170	6,730	1,650	218	2,070	462	337	508	242	1,180	65
7	〃	11,300	4,970	6,350	1,550	204	1,960	436	310	483	227	1,120	65
対前年比 7／6	％	95.0	96.1	94.4	93.9	93.6	94.7	94.4	92.0	95.1	93.8	94.9	100.0
対全国比 令和7年	〃	100.0	44.0	56.2	13.7	1.8	17.3	3.9	2.7	4.3	2.0	9.9	0.6
飼 養 頭 数													
実 数 令和6年	千頭	1,313.0	821.5	491.2	89.3	11.1	161.5	43.4	22.8	45.7	15.9	97.8	3.7
7	〃	1,293.0	816.8	476.2	87.5	10.4	157.2	42.1	21.7	44.2	15.3	94.2	3.6
対前年比 7／6	％	98.5	99.4	96.9	98.0	93.7	97.3	97.0	95.2	96.7	96.2	96.3	97.0
対全国比 令和7年	〃	100.0	63.2	36.8	6.8	0.8	12.2	3.3	1.7	3.4	1.2	7.3	0.3

注：沖縄の飼養頭数の対前年比は、小数第2位までの実数をもとに算出している。

- (3) 乳用牛の成畜飼養頭数規模別にみると、飼養戸数及び飼養頭数は、いずれも前年に比べ「80～99頭」及び「200頭以上」の階層で増加したが、これ以外の階層では減少した。

なお、規模別の構成比は、「200頭以上」の階層が飼養戸数では6.3%、飼養頭数では32.9%となっている。

表3 乳用牛の成畜飼養頭数規模別飼養戸数・頭数（全国）

区 分	単位	計	成 畜 飼 養 頭 数 規 模										子畜のみ
			小計	1～19頭	20～29	30～49	50～79	80～99	100～199	200頭以上	300頭以上		
飼 養 戸 数													
実 数 令和 6 年	戸	11,900	11,700	2,260	1,280	2,650	2,460	859	1,460	692	372	238	
7	〃	11,300	11,100	2,090	1,170	2,460	2,360	860	1,450	709	382	227	
対前年比 7／6	%	95.0	94.9	92.5	91.4	92.8	95.9	100.1	99.3	102.5	102.7	95.4	
構 成 比 令和 7 年	〃	100.0	98.2	18.5	10.4	21.8	20.9	7.6	12.8	6.3	3.4	2.0	
飼 養 頭 数													
実 数 令和 6 年	千頭	1,313.0	1,299.0	50.3	52.5	147.8	228.8	111.9	294.7	412.9	303.3	13.7	
7	〃	1,293.0	1,278.0	44.9	45.6	141.9	217.8	113.3	289.1	425.7	313.7	14.8	
対前年比 7／6	%	98.5	98.4	89.3	86.9	96.0	95.2	101.3	98.1	103.1	103.4	108.0	
構 成 比 令和 7 年	〃	100.0	98.8	3.5	3.5	11.0	16.8	8.8	22.4	32.9	24.3	1.1	

注：1 成畜とは、満2歳以上の牛及び2歳未満のうち既に分べん経験のある牛をいう。

2 飼養頭数は、飼養者が飼養している全ての乳用牛（成畜及び子畜）の頭数である。

2 肉用牛

- (1) 肉用牛の全国の飼養戸数は3万4,000戸で、前年に比べ2,500戸（6.8%）減少した。飼養頭数は259万5,000頭で、前年に比べ7万7,000頭（2.9%）減少した。

1戸当たり飼養頭数は76.3頭で、前年に比べ3.1頭（4.2%）増加した。

飼養頭数の内訳をみると、肉用種は185万1,000頭で、前年に比べ4万6,000頭（2.4%）減少した。このうち、子取り用めす牛は61万1,400頭で、前年に比べ2万9,000頭（4.5%）減少し、肥育用牛は83万3,600頭で、前年に比べ8,000頭（1.0%）減少した。

また、乳用種は74万3,800頭で、前年に比べ3万1,300頭（4.0%）減少した。このうち、ホルスタイン種他は18万4,400頭で、前年に比べ2万3,500頭（11.3%）減少し、交雑種は55万9,400頭で、前年に比べ7,800頭（1.4%）減少した。

表4 肉用牛の飼養戸数・頭数（全国）

区 分	飼養戸数	飼 養 頭 数							1戸当たり 飼養頭数	
		計	肉用種	子取り用めす牛		肥育用牛	乳 用 種			
				小	計		ホルスタイン種他	交雑種		
実 数	戸	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	頭	
令和6年	36,500	2,672.0	1,897.0	640.4	841.6	775.1	207.9	567.2	73.2	
7	34,000	2,595.0	1,851.0	611.4	833.6	743.8	184.4	559.4	76.3	
対前年比 (%)										
7 / 6	93.2	97.1	97.6	95.5	99.0	96.0	88.7	98.6	104.2	

- (2) 全国農業地域別にみると、肉用牛の飼養戸数及び飼養頭数は、いずれも前年に比べ全ての地域で減少した。

なお、地域別の割合は、九州が飼養戸数では43.5%、飼養頭数では36.9%となっている。

表5 肉用牛の全国農業地域別飼養戸数・頭数

区 分	単位	全 国	北 海 道	都 府 県	東 北	北 陸	関 東 ・ 東 山	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	沖 縄
飼 養 戸 数													
実 数 令和 6 年	戸	36,500	2,120	34,400	8,820	310	2,390	969	1,270	1,970	554	16,000	2,100
7	〃	34,000	2,030	32,000	8,110	289	2,260	934	1,210	1,810	530	14,800	2,060
対 前 年 比 7 / 6	%	93.2	95.8	93.0	92.0	93.2	94.6	96.4	95.3	91.9	95.7	92.5	98.1
対 全 国 比 令和 7 年	〃	100.0	6.0	94.1	23.9	0.9	6.6	2.7	3.6	5.3	1.6	43.5	6.1
飼 養 頭 数													
実 数 令和 6 年	千頭	2,672.0	558.6	2,114.0	335.4	21.4	286.6	127.6	92.7	131.6	61.2	978.2	79.0
7	〃	2,595.0	544.7	2,050.0	318.5	20.5	279.0	123.4	91.7	127.0	58.7	956.3	75.3
対 前 年 比 7 / 6	%	97.1	97.5	97.0	95.0	95.8	97.3	96.7	98.9	96.5	95.9	97.8	95.3
対 全 国 比 令和 7 年	〃	100.0	21.0	79.0	12.3	0.8	10.8	4.8	3.5	4.9	2.3	36.9	2.9

- (3) 肉用牛の総飼養頭数規模別にみると、飼養戸数は、前年に比べ「500頭以上」の階層で増加したが、これ以外の階層では減少した。飼養頭数は、前年に比べ全ての階層で減少した。

なお、規模別の構成比は、「500頭以上」の階層が飼養戸数では2.3%、飼養頭数では45.1%となっている。

表6 肉用牛の総飼養頭数規模別飼養戸数・頭数（全国）

区 分	単位	飼 養 頭 数 規 模									
		計	1 ～ 4 頭	5 ～ 9	10 ～ 19	20 ～ 29	30 ～ 49	50 ～ 99	100 ～ 199	200 ～ 499	500頭以上
飼 養 戸 数											
実 数 令和 6 年	戸	36,500	7,710	6,610	6,640	3,500	3,910	3,720	2,190	1,450	775
7	〃	34,000	7,130	5,910	6,170	3,250	3,640	3,630	2,100	1,390	780
対 前 年 比 7 / 6	%	93.2	92.5	89.4	92.9	92.9	93.1	97.6	95.9	95.9	100.6
構 成 比 令和 7 年	〃	100.0	21.0	17.4	18.1	9.6	10.7	10.7	6.2	4.1	2.3
飼 養 頭 数											
実 数 令和 6 年	千頭	2,672.0	21.2	48.4	99.7	91.2	161.2	279.1	328.6	470.0	1,173.0
7	〃	2,595.0	19.3	43.3	92.4	85.1	150.2	271.7	315.1	447.2	1,171.0
対 前 年 比 7 / 6	%	97.1	91.0	89.5	92.7	93.3	93.2	97.3	95.9	95.1	99.8
構 成 比 令和 7 年	〃	100.0	0.7	1.7	3.6	3.3	5.8	10.5	12.1	17.2	45.1

【統計表】

<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files/data?sinfid=000040288345&ext=xls>

【統計の概要】

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/tikusan/gaiyou_tokei/

【統計結果の主な利活用】

- ・ 酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本方針における飼養頭数目標の策定のための資料
- ・ 加工原料乳生産者補給金制度における限度数量の算定のための資料
- ・ 家畜改良増殖目標における増殖目標の算定のための資料
- ・ 食料需給表（飼料自給率）の作成のための資料

【ホームページ掲載案内】

- ・ 本資料は、農林水産省ホームページの統計情報に掲載している分野別分類「作付面積・生産量、家畜の頭数など」、品目別分類「畜産」で御覧いただけます。
<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/tikusan/#y>
- ・ 本資料の詳細はホームページに掲載（令和7年11月予定）します。
- ・ 公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせします。

【関連リンク】

畜産関係ページ：農林水産省＞組織別から探す＞畜産局＞畜産

<https://www.maff.go.jp/j/chikusan/kikaku/lin/>

お問合せ先

◎本統計結果について

農林水産省 大臣官房統計部

生産流通消費統計課 畜産・木材統計班

電 話：（代表）03-3502-8111 内線3686

（直通）03-3502-5665

◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部

統計企画管理官 統計広報推進班

電 話：（代表）03-3502-8111 内線3589

（直通）03-6744-2037



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)

<https://www.e-stat.go.jp/>



SAFF

データの力で。

農林水産統計
Statistics of Agriculture,
Forestry and Fisheries